

記入例① 金沢の伝統芸能披露

※日付は空欄で提出

令和 年 月 日
(年)

(あて先) 金沢市長

住所・所在地 ○○県××市△△町□□番○○号
団体名 △△△△学会第○回大会実行委員会
代表者職氏名 実行委員長 金沢 太郎 (印)

※団体印(押印自由)、代表者印(必須)(個人印可)

補助金交付申請書

金沢市補助金交付事務取扱規則第3条の規定により、次のとおり事業を実施したので、関係書類を添えて申請します。

- 補助年度 令和 ○○ 年度
- 補助事業名 金沢MICE促進事業
(△△△△学会第○回大会)
- 補助金申請額 金 300,000 円
- 補助事業の目的 金沢市内で開催するMICEのレセプション等において、金沢の伝統芸能を披露する。
- 補助事業の内容及び経費の配分 別紙1のとおり
※レセプションの開催期間を記入(1日だけなら「着手」「完了」とも同日を記入)
- 補助事業実施期間 着手 令和 ○○ 年 ×× 月 △△ 日
完了 令和 ○○ 年 ×× 月 □□ 日
- 補助事業の効果 金沢の伝統芸能を披露することにより、金沢らしいレセプションで参加者をもてなすことができました。
- 補助事業の決算書 別紙2のとおり
- 添付書類 大会パンフレット・プログラム等、全体参加者名簿、
レセプション次第、レセプション参加者名簿、請求書又は領収書(写し)、
実績写真
※各参加者名簿は、参加者の都道府県名がわかるもの

(1) 補助事業の内容

会議等	開催会議等名称	△△△△学会第○回大会	
	開催日程	令和○○年××月△△日～令和○○年××月□□日	
	参加者対象地域	(1) 都、() 道、(1) 府、(15) 県	
	参加者数(全体)	国内 511 人、海外 103 人、計 614 人	※参加者の都道府県数を記入
伝統芸能の披露	レセプション等名称	△△△△学会第○回大会 懇親会	
	レセプション等日程	令和○○年××月△△日	
	レセプション等会場	金沢○○ホテル △△の間	
	レセプション等参加者数	361 人	
	上記のうち石川県以外	国内 204 人、海外 53 人、計 257 人	
	披露する伝統芸能	金沢素囃子	
ツアーリズム 金沢版クラフト・	実施ツアー内容		※各参加者数は、添付する参加者名簿等と一致させること
	ツアー実施日程	れ岩 年 月 日	
	ツアー参加者数	人	
	上記のうち石川県以外	国内 人、海外 人、計 人	
同時通訳の実施			

(2) 経費の配分

※金額は1円単位で正確に記入

(単位:円)

総事業費	財源内訳	
	金沢市補助金	自己資金等
500.000	300.000	200.000

収 支 決 算 書

収入の部

※金額は1円単位で正確に記入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
金沢市補助金	300.000	
自己資金等	200.000	
合 計	500.000	

支出の部

※添付する領収書(写)等の金額と合わせる

(単位：円)

項 目	内 容	金 額	備 考
伝統芸能披露にかかる費用	出演料	500.000	
	出演者交通費	—	上記に含む
	出演用具運搬費	—	上記に含む
合 計		500.000	

記入例② 金沢版クラフト・ツーリズム

※日付は空欄で提出

令和 年 月 日
(年)

(あて先) 金沢市長

住所・所在地 ○○県××市△△町□□番○○号
団体名 △△△△学会第○回大会実行委員会
代表者職氏名 実行委員長 金沢 太郎 (印)

※団体印(押印自由)、代表者印(必須)(個人印可)

補助金交付申請書

金沢市補助金交付事務取扱規則第3条の規定により、次のとおり事業を実施したので、関係書類を添えて申請します。

- 補助年度 令和 ○○ 年度
- 補助事業名 金沢MICE促進事業
(△△△△学会第○回大会)
- 補助金申請額 金 100,000 円
- 補助事業の目的 **金沢市内で開催するMICEのエクサカーションにおいて、金沢版クラフト・ツーリズムを実施する。**
- 補助事業の内容及び経費の配分 別紙1のとおり
※ツアーの開催期間を記入(1日だけなら「着手」「完了」とも同日を記入)
- 補助事業実施期間 着手 令和 ○○ 年 ×× 月 △△ 日
完了 令和 ○○ 年 ×× 月 □□ 日
- 補助事業の効果 **金沢版クラフト・ツーリズムの実施により、金沢らしい伝統文化を参加者に体験してもらうことができた。**
- 補助事業の決算書 別紙2のとおり
- 添付書類 **大会パンフレット・プログラム等、全体参加者名簿、
ツアー行程表、ツアー参加者名簿、請求書又は領収書(写し)、
実績写真**
※各参加者名簿は、参加者の都道府県名がわかるもの

(1) 補助事業の内容

会議等	開催会議等名称	△△△△学会第○回大会	
	開催日程	令和○○年××月△△日～令和○○年××月□□日	
	参加者対象地域	(1) 都、() 道、(1) 府、(15) 県	
	参加者数(全体)	国内 511 人、海外 103 人、計 614 人	※参加者の都道府県数を記入
レセプション等名称			
伝統芸能の披露	レセプション等日程	令和 年 月 日	
	レセプション等会場		
	レセプション等参加者数	人	
	上記のうち石川県以外	国内 人、海外 人、計 人	
	披露する伝統芸能		
	金沢版クラフト・ツアーリズム	実施ツアー内容	和菓子作り体験、金箔貼り体験
	ツアー実施日程	令和○○年××月△△日	
	ツアー参加者数	36 人	
	上記のうち石川県以外	国内 16 人、海外 17 人、計 33 人	
	同時通訳の実施	※各参加者数は、添付する参加者名簿等と一致させること	

(2) 経費の配分

※金額は1円単位で正確に記入

(単位：円)

総事業費	財源内訳	
	金沢市補助金	自己資金等
150.000	100.000	50.000

収 支 決 算 書

収入の部

※金額は1円単位で正確に記入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
金沢市補助金	100,000	
自己資金等	50,000	
合 計	150,000	

支出の部

※添付する領収書(写)等の金額と合わせる

(単位：円)

項 目	内 容	金 額	備 考
金沢版クラフト・ツーリズム の実施にかかる費用	体験費用	100,000	
	バス借上料	50,000	
合 計		150,000	

記入例③ 同時通訳

※日付は空欄で提出

令和 年 月 日
(年)

(あて先) 金沢市長

住所・所在地 ○○県××市△△町□□番○○号
団体名 △△△△学会第○回大会実行委員会
代表者職氏名 実行委員長 金沢 太郎 (印)

※団体印(押印自由)、代表者印(必須)(個人印可)

補助金交付申請書

金沢市補助金交付事務取扱規則第3条の規定により、次のとおり事業を実施したので、関係書類を添えて申請します。

- 補助年度 令和 ○○ 年度
- 補助事業名 金沢MICE促進事業
(△△△△学会第○回大会)
- 補助金申請額 金 **260,000** 円
- 補助事業の目的 **金沢市内で開催する国際会議において、同時通訳を用いることで、会議のスムーズな運営を図る。**
- 補助事業の内容及び経費の配分 別紙1のとおり
※同時通訳を実施した会議の開催期間を記入(1日だけなら「着手」「完了」とも同日を記入)
- 補助事業実施期間 着手 令和 ○○ 年 ×× 月 △△ 日
完了 令和 ○○ 年 ×× 月 □□ 日
- 補助事業の効果 **同時通訳を用いることにより、国際会議をスムーズに運営することができ、金沢での国際会議の開催を成功に導くことができた。**
- 補助事業の決算書 別紙2のとおり
- 添付書類 **大会パンフレット・プログラム等、全体参加者名簿、請求書又は領収書(写し)、実績写真**

※各参加者名簿は、参加者の都道府県名がわかるもの

(1) 補助事業の内容

会議等	開催会議等名称	△△△△学会第○回大会	
	開催日程	令和○○年××月△△日～令和○○年××月□□日	
	参加者対象地域	(1) 都、() 道、(1) 府、(15) 県	
	参加者数(全体)	国内 511 人、海外 103 人、計 614 人	※参加者の都道府県数を記入
レセプション等名称	※参加者数は、添付する参加者名簿等と一致させること		
伝統芸能の披露	レセプション等日程	令和 年 月 日	
	レセプション等会場		
	レセプション等参加者数	人	
	上記のうち石川県以外	国内 人、海外 人、計 人	
	披露する伝統芸能		
	金沢版クラフト・ツアーリズム	実施ツアー内容	
	ツアー実施日程	令和 年 月 日	
	ツアー参加者数	人	
	上記のうち石川県以外	国内 人、海外 人、計 人	
同時通訳の実施		金沢○○ホテルにて同時通訳を実施。	

(2) 経費の配分

※金額は1円単位で正確に記入

(単位：円)

総事業費	財源内訳	
	金沢市補助金	自己資金等
550.000	260.000	290.000

補助金額の計算について

①「同時通訳者の報酬及び交通費」の補助金額の計算

合計費用の1/2が補助金額となります。(上限額15万円)

例) 合計費用 230,000円×1/2=115,000円…①

②「同時通訳設備の仮設及びオペレーティングに係る費用」の補助金額の計算

合計費用の1/2が補助金額となります。(上限額15万円)

例) 合計費用 320,000円×1/2=160,000円

→上限額を超えるため、補助金額 150,000円…②

③ ①と②の額を合計し、1万円未満の端数を切り捨てた額が補助金額となります。

例) ①+②=265,000円

1万円未満端数切り捨て→補助金額 260,000円

収 支 決 算 書

収入の部

※金額は1円単位で正確に記入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
金沢市補助金	260,000	
自己資金等	290,000	
合 計	550,000	

支出の部

※添付する領収書(写)等の金額と合わせる

(単位：円)

項 目	内 容	金 額	備 考
同時通訳の報酬及び交通費	同時通訳者報酬	230,000	
	同時通訳者交通費	—	上記に含む
同時通訳設備の仮設及びオペレーティングに係る費用	同時通訳施設仮設費	320,000	
	オペレーティング費	—	上記に含む
合 計		550,000	